

CCS news

WINTER
2013

vol. 7

北海道のまちづくりを
ITでサポート

中央コンピューターサービスは、北海道の人々が
より豊かで快適な生活を送ることができるように、
自治体をはじめ、教育、農業関係者と手を携え、
様々なITサービスを展開しております。

WANTED!

新しい年の始まりに浮き足立つ
今日このごろ。新年1発目の
第7号をお楽しみください!

CHUO
COMPUTER
SERVICE
NEWS



100,000,000 CC\$



300,000 CC\$



500 CC\$



1,000 CC\$



5,000 CC\$



20,000 CC\$



100 CC\$



300,000 CC\$



100,000 CC\$

製品紹介

iPhone版出欠管理アプリ完成！

本誌の春号でもご紹介しました、待望のiPhone版の出欠管理アプリがこの12月に完成しました。当初のプロトタイプから機能、デザインともにブラッシュアップし利用者にとって直感的に操作できる優しいアプリとなりました。特徴としては先生が一人一台を携行し一日のホームルーム、担当授業に出席すべき生徒の一覧から欠席者等にチェックを入れてゆくだけの簡単な操作です。iPhone版といいつつもデータ通信は無線LANで行っているので電話機能の無いiPod TouchやiPadでも利用できます。また無線LAN設備は各教室に置く必要もなく、出席を取る際はiPhone単独で動作し、朝と夕方に無線LAN環境のある職員室でデータの送受信を一括で行いますので導入する上で校内無線LAN環境を整備する必要も無く手軽に導入が可能となっております。現在は札幌市内の某高校様にモデルユーザーとなっていました検証していただきしており、ご意見ご要望を受け更なる改良を加え4月から導入・運用開始となっております。



〈札幌〉米川 信一

第3回

進め！グルメ道



更科食堂

三笠市幾春別町1-174
TEL:01267-6-8323
営業時間:11:00～15:00
(ランチ営業、日曜営業)
定休日:曜日(祝日の場合は営業)

「蕎麦屋のラーメン」



ゆうちゃんにコラムを譲ってからすっかりご無沙汰のTです。

最近私は「蕎麦屋のラーメンはなぜ美味しいのか?」その答えを探しています。

今回紹介するのは、札幌から車で約1時間、三笠市の幾春別地区にある更科食堂のラーメンです。この地区は、数十年前までは炭鉱の町として栄えたところです。店構えは見ての通り、昭和の匂いがプンプンします。そして本題のラーメン。味噌も、塩も、醤油も、そして、なぜか大盛りも無く、注文するときはただ単にラーメンのみです。薄い醤油味でチャーシューの味付けもほど良く、懐かしい味がします。(濃い味が必要な人には物足りないとおもいますが)

さて本題、「蕎麦屋のラーメンはなぜ美味しいのか?」、一つ感じたのは「あまり力を入れ過ぎない」ことも美味しさの秘密なのかなということです。こここのラーメンを食べると、「最近のラーメンは凝り過ぎじゃないか!」と感じてしまいます。シンプルイズベスト。真理かもしれません。

みなさんも一度ご賞味あれ!

〈札幌〉T部長

気になる技術

CCS社員が
今注目している技術をご紹介致します!

●参考アプリ

成田国際空港公式アプリ
「NRT_Airport Navi」



●参考機能



参考アプリ→ <http://www.narita-airport.jp/jp/fun/app/arnavi/index.html>
参考機能→ <http://www.narita-airport.jp/jp/fun/app/arnavi/faq.html#03>

身の回りを見渡すと『スマートフォン』『ゲーム機』『スマート家電』など、今となっては当たり前のようにWi-Fi(無線LAN)機能を使用し、いつでもネットワークに接続できるようになりました。ネットワークに接続できるようになったことで、これまでと違ったユーザー体験を提供できるようになりました。皆さんもすでに体験していると思います。そしてWi-Fiは次のステージへ…。

Wi-Fi搭載機器の位置情報を取得できる通信機器もあり、商業施設やホテル、空港などで顧客の動きを解析、ビジネスに活用が期待できます。例えば、商業施設で会員登録されているユーザーが、施設滞在中の時刻や移動パターン、ある地点の滞在時間といった情報を収集し、この情報を元に店舗の最適なリニューアル計画を検討するなどできます。空港や病院など複雑な施設では、施設内でNavi機能を持たせたアプリで行きたい場所へ案内させることも可能でしょう。博物館などでは、ある展示物の前に止まるとスマートフォンで情報が表示され、音声による説明をしてくれるなど、単なるネットワークに接続する環境の提供から、付加情報(位置情報など)を取得し、新たなサービス生み出すツールとして活用でき、新たなユーザー体験を提供できるようになります。

〈後志〉中村 敦史

休日ファイル その3
2012.12.8

天気: 現地は曇り

北見市留辺蘿町

祐ちゃんの休日

「おんねゆ温泉山の水族館」



ふれあいコーナーのドクターフィッシュ



鏡で作られた面白い水槽

中標津から旭川へ行く途中のお昼時、食事をしながら、ふと、留辺蘿町の「山の水族館」のことを思い出し、寄ってみることにしました。入館料670円を払い中へ足を踏み入れると、温かみのある木造建築が迎えてくれます。まず圧倒されたのがイトウの水槽。所せましと泳ぐたくさんのイトウの大きさと、その数でした。さらに、日本初の滝壺水槽も、見ものです。滝壺の中を泳ぐオショロコマの力強さを感じることができます。ほかにも、それぞれの展示にコンセプトがあって、面白い水族館でした。次回は、世界一の大きさを誇るからくりハト時計「果夢林(かむりん)」のパフォーマンスも楽しみたいものです。みなさんも、北見方面に行かれた際に立ち寄ってみてはいかがでしょうか?

〈中標津〉原田 祐一

CCS交換日記

そうだ!自分で作れば良いんだ!!そう思い立った2011/10/11から1年以上続いていることがあります。

何の話かというとお昼の弁当の話です。お昼ご飯をどう節約するか皆さんもご興味がある内容かと思います。

ある調査によると外食やお弁当を買った場合の平均金額を500円以内に抑えている方は約8割、節約の為に弁当を持参している方は4割以上もいるそうですのでサラリーマンの厳しいお財布事情の現われでどうでしょうか?涙ぐましい努力かもしれません(笑)、仮に1食ワンコインで済ませても単純計算で一ヶ月1万円掛る訳です。どちらかというと私は目の前の美味しいものを我慢せずに食べるという信念?(汗)でしたので毎月1万、2万と簡単に財布から消えていました。さて本題に戻りますが、我が家は共働きですが弁当を作るのは妻の仕事?みたいな暗黙のルールでした。でも仕事が忙しい時もありますし体調が悪い時もあります。なにより私の弁当を作るには妻より1時間以上も早く家を出していく夫に合わせて起床しなければなりません。幾度となく“弁当作らないとね~”という会話になりましたが…そんなこんなで昨年の体育の日の3連休明けの朝たまたまいつもより1時間早く目が覚めました。そして“試しにやってみよう!”と不安と緊張の中、冷凍庫から冷凍食品のおかずを取り出し、ワインナーや厚焼き玉子を焼いたりと。妻の職場で、夫が弁当を作ってくれるという評判や、妻からのいつも助かる~という感謝の声が励みになっています。長く続けられるコツは何でしょうか?それはイヤイヤやらない事でしょうか?やはり辛いことは長続きできません。喜びを感じながら飽きないように毎日少しずつ変化を付け、そしてなにより手間は掛けない。毎日ふりかけを変えたり、おかずのローテーションを変えたり、レパートリーを増やしたりと。そして目標10分以内で作り終える。日々料理好きで週末たまに腕を振ることもありますし趣味の一つみたいなものでしたので苦ではありませんでした。但し決して自慢できる弁当ではありません。自己満足です。写真は忙しい主婦(夫)の強い味方:冷凍食品大活躍のおかずと手抜きピラフ風えびチャーハン弁当です。今の課題は手抜き弁当に野菜をどう加えるかです(笑)誰かに求めるのではなく、まずは自分でできることを探してやってみる。2013年の目標として皆さんもなにか1つ始めてみませんか?

〈札幌〉阿部 剛



今年度の雪の多さに参っている今日この頃皆様いかがお過ごしでしょうか?毎日の雪かきは普段運動していない私にとっては汗をかく貴重な時間なのですがこうも続くと…前日夜の天気予報が気になる毎日です。さて今回商品紹介でもご紹介しましたがCCS



編集後記

第一弾のiPhoneアプリが完成しました!!テストで使っていただいているお客様からもかなり好評のようです。これを機にたくさんのアプリを皆さんにご提供できたらなと考えております。スピード重視のこの時代常に挑戦し続けるCCSにご期待ください。とうとうミッション失敗に終わった新人営業マン菅原。計画通りです。あまりにも上手く行きすぎているので本当は最終回に用意していた課題を前倒しで実施しました。今回の失敗を踏まえ次回迎える最終回で新人営業マン菅原はどう成長した姿を皆さんにお披露目できるのか今から楽しみです。また今回はゆうちゃんにバトンを引き継いだT部長の久々の登場です。相変わらずの拘りを感じます。さすがです。それでは皆さん今年もCCS及びこのCCS NEWSをよろしくお願い致します!!

〈札幌〉山本 拓史



中央コンピューターサービス株式会社

■本社

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話: 0153-72-0115 FAX: 0153-72-0199

■札幌支社

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目SE山京ビル9F
電話: 011-700-5588 FAX: 011-700-3254

地域IT事業部

電話: 011-737-7301 FAX: 011-737-7303

■十勝営業所

〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル3F
電話: 0155-20-4684 FAX: 0155-20-4685

■後志営業所

〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号2F
電話: 0136-22-6004 FAX: 0136-22-6005

■東京営業所

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11 カツミビル601
電話・FAX: 03-6802-6541